

学んでウォーミングアップ！
歯科衛生士への一歩

国家試験合格率
100%
(平成30年度)

介護職員
初任者研修
修了の認定

歯科衛生士
国家試験
受験資格取得

就職率
100%
(平成30年度)

楽しい
学校行事も
充実！

令和2年度

秋田県歯科医療専門学校 歯科衛生士科

学 校 案 内



歯科衛生士の活躍の場

誰かの幸せを支え

歯科関連企業

歯科材料・器材を取り扱う企業にて、商品開発・新商品の紹介や、使用説明をします。

歯科診療所

歯科医院、病院歯科及び大学病院等で、歯科医師のアシスタント及びブラッシング指導・フッ化物塗布等を行います。

行政機関

歯科保健事業の実施計画や住民対象の歯科保健指導等を行います。

福祉施設

老人保健施設及び障害者施設等で、口腔の機能を高めるため「専門的口腔ケア」を行い、生活の質の向上を目指します。

歯科衛生士科の特色

本校の歯科衛生士科は、県内唯一の歯科衛生士養成機関です。講師陣は、第一線で活躍する歯科医師や歯科衛生士、また秋田大学、秋田県立大学等の先生方で構成されています。

実習は、秋田大学医学部附属病院をはじめ秋田県承認の診療施設である秋田県内の歯科医院、社会福祉施設、保健所、保育所・園で実施しています。

教育目標

- 1 歯科衛生士法に基づき、新しい知識と技能を授け、更に高い倫理観と謙虚にして飛揚する志を持つ歯科衛生士を育成する。
- 2 口腔衛生の普及と進展を図り、生命を愛し、こころ豊かな人間性を涵養せしめる人材を育成する。

教育方針

- 1 適切な判断力と豊かな創造力を育てる。
- 2 より高きを求め努力する態度を育てる。
- 3 謙虚な探究心を育てる。



時代の要求に応じた教育を



一般社団法人 秋田県歯科医師会
会長 藤原 元幸

本校は、一般社団法人秋田県歯科医師会が歯科衛生士の育成を目的に昭和43年に創立され、以来50年を超える伝統校であります。今年度は20名の新入生を迎え、3年生まで91名の在校生に対し7名の専任講師と多くの講師陣で教育、実習を担当しております。近年卒業生の国家試験の合格率は100%、就職率も100%であります。

歯科衛生士の仕事は、予防処置、保健指導、診療補助となっておりますが、一人の患者さんに対して口腔の健康管理を中心として、赤ちゃんからお年寄りまで一生関わっていただけることだと思います。

小さいお子さんに対してはご家族の皆さんとも関わりを持ち、健康を考え、歯を磨くことを中心に口腔の健康管理を行い、学生から成人に於いては、歯科疾患に対する予防処置・保健指導を行い、お年寄りに対しては、残存歯の管理を行い、食べることに関しては食べ方や、機能訓練まで行わなければなりません。

本校では時代の要求に応えるべく、介護職員初任者研修を行い、卒業時にその認定書を授与しております。また、平成21年からは社会人の入学試験も導入し、毎年数名の入学者が3年制の教育課程を取っています。

秋田県内唯一の歯科衛生士育成校として時代に即応した自覚を持ち、講師陣、カリキュラム、実習設備の充実を図り、目的を持った皆様の入学をお待ちしております。また、学校見学会も実施しておりますので、これらも十分に活用して本校に入学頂けることを、心よりお待ちしております。

る 歯科医療

秋田県歯科医療専門学校 沿革

- 昭和43年 3月22日 ● 歯科衛生士養成所(秋田県歯科衛生士学院)として、厚生省認可(中通の旧会館内)
- 43年 4月14日 ● 秋田県歯科衛生士学院第1期生(1年制課程)入学式挙行(32名入学)
- 45年 4月 ● 秋田市山王二丁目に新校舎竣工・移転(山王の旧会館内)
- 45年 6月14日 ● 秋田県歯科衛生士学院及び秋田県歯科医師会館新築落成式記念式典挙行
- 50年12月 3日 ● 歯科技工士養成所(秋田県歯科技工専門学校)として、厚生省認可
- 51年 4月 3日 ● 秋田県歯科技工専門学校開校式並びに第1期生(2年制課程)入学式挙行(26名入学)
- 53年 4月 1日 ● 秋田県歯科技工専門学校を秋田県歯科技工士学校に校名変更
- 55年 1月14日 ● 身体障害者施設巡回臨床実習開始(歯科衛生士科)
- 58年 1月25日 ● 社会福祉施設巡回臨床実習開始(歯科衛生士科)
- 59年 3月 ● 八橋戊川原(現 八橋南一丁目)に歯科衛生士科新校舎竣工・移転
- 59年 4月 1日 ● 2年制課程に移行(歯科衛生士科)
- 59年 5月20日 ● 秋田県歯科衛生士学院竣工式挙行
- 61年12月 6日 ● 推薦入学試験導入(歯科衛生士科、歯科技工士科)
- 平成 4年 3月 1日 ● 歯科衛生士試験が厚生省による全国統一国家試験となる
- 5年10月12日 ● 秋田県歯科衛生士学院専門課程設置認可
- 7年 6月29日 ● 専門士の称号が付与される(歯科衛生士科)
- 8年 5月11日 ● 戴帽式を行う(歯科衛生士科)
- 9年 4月 1日 ● 秋田県歯科衛生士学院と秋田県歯科技工士学校を統合し、秋田県歯科医療専門学校と校名を改称、歯科衛生士科と歯科技工士科を併設する
- 10年12月21日 ● 専門士の称号が付与される(歯科技工士科)
- 12年 4月 ● 訪問介護員(ホームヘルパー)2級課程導入(歯科衛生士科)
- 20年 3月31日 ● 歯科技工士科閉科
- 20年 4月 ● 歯科衛生士学校養成所指定規則の一部改正により3年制課程となる
- 21年10月 ● 社会人入学試験導入
- 26年 2月 ● 法改正により、介護員2級課程(ホームヘルパー 2級課程)に替わり介護職員初任者研修課程導入

大きな希望と目標を持って



秋田県歯科医療専門学校
校長 星野 滋

本校は1968年(昭和43年)の開校以来、歯科医療及び口腔全般について専門的な知識と高度な技能を修得し、さらには高い倫理観と豊かな人間性を併せ持った歯科衛生士の育成を目指しております。これまで2,085余名の卒業生を送り出し、秋田県内の病院、診療所及び保健所等で活躍されている歯科衛生士のほとんどが本校出身者であり、卒業後も安心して働く環境が整っております。

また、本校では卒業時に歯科衛生士国家試験受験資格と併せ、介護職員初任者研修修了の資格が取得できるカリキュラムを編成しております。高齢化の進展する今日、介護における歯科衛生士の役割は大きな注目を集め、ダブルライセンスの取得により活躍の場はますます広がると期待されています。

一方、講師陣は歯科医師をはじめ大学等に勤務している、それぞれの分野の専門の先生であり、懇切丁寧な指導で歯科衛生士という国家資格の取得のために全面的なバックアップを行っております。

歯科衛生士は、細やかな心配りが求められる作業だけに、女性の特性を活かせる素晴らしい職業といえます。大きな希望と目標を持って本校で学びましょう。

社会が求める スペシャリスト



1 歯科衛生士国家試験合格率・就職率100% (平成30年度実績)

歯科衛生士になるには、厚生労働省管轄の歯科衛生士国家試験に合格しなければなりません。本校の合格率は高く、県内歯科医院より毎年定員をはるかに上回る求人があります。

2 女性が活躍できる専門職

歯科衛生士は歯科医師と協力して歯科疾患の予防と治療に従事します。

歯科医師のアシスタントとして診療を補助するとともに、患者さんの歯垢(プラーク)や歯石を取り除いたり、口腔衛生指導を行ったり、歯周病やむし歯から口の健康を守る予防処置に積極的に参加します。

歯科衛生士には歯科の医学、医療について高い能力が要求されます。女性が活躍できるライフワークとして、安定性、信頼性をもった職種です。

3 介護時代ダブルライセンス

介護職員初任者研修修了の認定が可能

平成25年度歯科衛生士科入学生より、歯科衛生士国家試験受験資格のほかに介護職員初任者研修修了の認定がなされることになりました。

介護保険の導入により2つの資格で多方面での活躍が期待できます。

また、救急法救急員の資格も取得できます。



キャンパスカレンダー Campus Calendar

学校生活を思いっきり楽しもう!

充実した授業や実習はもちろん、楽しいイベントも盛りだくさんの3年間。思いっきりエンジョイして有意義な学生生活を送りましょう。



- 4月
 - 入学式
 - オリエンテーション
 - 対面式
 - 3年生: 臨地・臨床実習開始～9月
- 5月
 - 1・2年生: 合同実習～6月
 - 課外活動
- 6月
 - 3年生: 保健所臨地実習開始～9月
 - 3年生: 保育所(園)臨地実習～7月
- 7月
 - 防災訓練
 - 夏季休業日～8月
 - 2年生: 学校見学会①
- 8月
 - 夏季休業日
 - 2年生: 学校見学会②
- 9月
 - 2年生: 宣誓式
 - 1・2年生: 前期試験

- 10月
 - 2年生: 臨地・臨床実習開始～12月・3月
 - 2年生: 介護職員初任者研修実習開始～12月
 - 2年生: 社会福祉施設歯科巡回臨床実習開始～12月
 - 3年生: 研修旅行 ● 推薦(10月・12月)・社会人入学試験
- 11月
 - 3年生: 卒業試験、国家試験対策(11月～)
 - 防災訓練
 - 球技大会
- 12月
 - 冬季休業日～1月
- 1月
 - 冬季休業日
 - 一般・社会人入学試験
 - 卒業研究発表
- 2月
 - 1年生: 介護職員初任者研修授業開始(～2年生12月)
 - 1・2年生: 後期試験
- 3月
 - 歯科衛生士国家試験 ● 特別講義
 - 卒業証書授与式 ● 謝恩会
 - 学年末休業日

在校生からの声 Student's Voice



目標達成に向かって

1学年 川村 夏子 東北学院大学卒(湯沢高校卒)

私が歯科衛生士になろうと思ったきっかけは、歯科助手として働いていた経験からでした。大学に進学し、就職し、転職を考えていた時、歯科助手の仕事を紹介され、助手として勤務することになりました。仕事にも慣れた頃、周りの歯科衛生士さん方の働きぶりに感心しながら、助手という立場ではできることが限られてしまいこれ以上できない自分にもどかしさを感じるようになりました。そこで、私も歯科衛生士になろうと決意し、本校に入学しました。本校は、歯科衛生士免許の取得率、就職率が共に高く、先生方がしっかりとカリキュラムを組んでくださっているの、安心して学べる環境にあります。みんな様々なきっかけから入学していますが、歯科衛生士になりたいという目標は一緒なので、この気持ちを忘れず、これからお互い励まし合いながら、目標達成に向けて努力していきます。

理想の歯科衛生士へ

1学年 畠山 裕梨 明德館高校卒

地元秋田に貢献できる仕事に就きたい。具体的な夢や目標がなかった私は進路に悩んでいました。そんな時、歯科衛生士という存在を知りました。全国的に歯科衛生士が不足していること、近年高齢化が進む日本では介護現場で活躍できる歯科衛生士の需要が高まっていることを耳にしました。そして私は地元の歯科医院や介護現場など幅広い分野で活躍することを決意しました。

慣れない専門的な学習に戸惑うこともあります。在学中に多くの知識と高い技術を身に付けたいと思います。学校の教育目標にある「高い倫理観と謙虚にして飛躍する志をもつ歯科衛生士」「生命を愛し、心豊かな人間性を涵養せしめる人材」になれるよう日々精一杯努力していきたいです。

歯科衛生士になるために

1学年 播磨 沙綾 御所野学院高校卒

私が歯科衛生士になろうと思ったのは、高校2年生の時の進路講演会がきっかけです。歯科衛生士の方から話を聞いたとき、幼稚園で歯磨き教室をしている歯科衛生士の写真を見ました。そこで、活躍の場が歯科医院だけでないということに気がつきました。幅広い年代の方々と様々な場面で接することができるというところに魅力を感じました。そして、高齢化が進んでいる秋田で、歯科衛生士という職業は重要なものであり、地元貢献したいという気持ちが強くなったため本校を選びました。

初めの授業では慣れない言葉や器具ばかりで戸惑いを感じています。しかし、同じ夢に向かってる学年の皆と先輩方、たくさんの先生方と一緒に、つまずいても前向きに頑張るという気持ちになることができている。将来、たくさんの人の役に立つことができるよう、これから3年間努力していきます。

医療人として

2学年 坂本 麻子 盛岡医療福祉専門学校卒(角館高校卒)

歯科医院の受付や歯科助手として、長く歯科に関わってきましたが、近くで歯科衛生士の仕事を見てきて、私も患者さんの口腔ケアに携わりたいと思い、入学を決めました。

2年生では、1年生の時とは違ってステップアップし、より一層授業や実習の内容が難しくなり、臨床実習に向けて知識や技術、そして人間性を高めていきます。全て社会にでたときに必要なことなので、1時間1時間の授業を大切にできちんと身に付けるように頑張っています。

将来は、患者さんの心に寄り添えることができる歯科衛生士になりたいと思っていますので、普段、人と接する時から言葉の選び方など気を付けるようにしています。まだまだ学ぶことが沢山あるので、知識・技術共に身に付けていき、人間性ももっと高められるようにしていきたいです。



一年を振り返って、二年生の抱負

2学年 進藤 要 秋田商業高校卒

入学してから、あっという間に一年が経ちました。入学当初は初めて聞くこと、見るものばかりで不安が大きかったです。ですが、だんだんと専門用語や器具の名前を覚え、技術が身に付き、知識が増えていくことに喜びを感じるようになってきました。課題や実技、口答試問に追われ、忙しく余裕のない日が続きつらく感じることもありましたが、一緒に頑張る仲間がいたおかげで乗り越えることができましたし、あきらめず努力した分、上達できると実感しました。

二年生の始めには合同実習があり、教える立場になります。十月からは臨床実習が始まります。また、新しいことへの挑戦に不安はありますが、同じ目標に向かう仲間と励まし合いながら、努力は裏切らないことを信じて頑張りたいと思います。自分の理想の歯科衛生士に少しでも近づけるように、充実した学校生活を送りたいです。

夢実現のために

2学年 若狭 明日香 聖霊女子短期大学付属高校卒

不安な気持ちが強く慣れない環境の中で、専門的な学習や実習に取り組み、あっという間に1年が経ちました。専門的な技術を習得することは容易ではないので、思うようにできないときには辛く感じました。しかし、丁寧な指導をしてくださる先生方、悩みを相談して励まし合える同級生、支えてくれる家族のおかげでこの1年を乗り切ることができました。

2年生になり、合同実習で1年生へ指導する立場になることや、後期からは臨床実習が始まることなど、不安が大きいです。今の自分がすべきことを一生懸命に取り組みたいと思います。学校生活の中で、自分から積極的に学ぶ姿勢、他者の存在や考え方を尊重する姿勢を忘れず、辛い状況にあっても、人の健康を支援できる歯科衛生士になりたいという目標を胸に頑張りたいです。

学んできたこと

3学年 佐々木 千都瀬 由利高校卒

本校に入学式し、あっという間に二年が経ちました。入学当初は、何の知識もありませんでしたが、二年間で多くのことを学んできました。聞き慣れない専門用語や見たことのない器具に戸惑い、不安を感じていた頃を思い出します。

二年生の秋からは、臨床実習が始まり、授業で学んだ治療を実際に見たり、歯科医院で働く歯科衛生士の仕事を知ることができます。実習では、学ぶことが多く、覚えるのが大変ですが、同じ目標を持つ仲間と互いに高め合い、時には悩みを共感し、励まし合いながら成長することができます。また、自分の理想とする歯科衛生士さんにも出会うことができ、理想像に近づくために、自分には何が足りないのかを知ることができました。実習を通して、改めて歯科衛生士の仕事の必要性を感じ、自分の目指す仕事はとても素敵なものだと思えました。

学校生活も残り一年を切りました。将来、歯科衛生士として自信を持って働けるように今、出来ることを最大限に頑張っていきたいです。

歯科衛生士になるために

3学年 佐藤 未奈美 明德館高校卒

気がつけば入学してから二年が過ぎ、残すところあと一年を切りました。二年生の後半からはそれまでの学校の授業や実習で学んできた知識や技術を活かして、臨床実習に臨んでいます。教科書で学んだ内容と臨床で実際に経験したことが結び付けられ、知識が深まっていくことがとても楽しく、もっと沢山のことを知りたいと思っています。患者さんへの接し方や治療の補助の仕方など、実際に働いている歯科衛生士の姿を見て、教科書に載っていないようなことも学ぶことができます。直接患者さんに接するため緊張したり、うまくバキュームの操作やブローピング、スケーリングができなかつたりして技術不足を痛感し落ち込むことも多いですが、その分できるようになったときの喜びは大きいです。不安なことや悩みごとは尽きませんが、クラスの仲間と励まし、助け合いながら実習生活を送ることができています。このあとも知識面、技術面において成長できるように努めたいです。

三年生の後半からは国家試験に向けての勉強が本格的に始まります。一つ一つの模擬試験に真剣に取り組み、復習をすることや理解できないことを自ら調べ学ぶことを習慣づけ一歩一歩確実に合格へと近づいていきたいです。壁にぶつかってもクラスの仲間と励まし合いながら諦めずに乗り越えていき、合格発表の日を笑顔で迎えたいです。

三年生の抱負

3学年 柴田 桃子 東北歯科技工専門学校卒(御所野学院高校卒)

臨床実習先で先輩方の働く様子を見たり、自分も実際に患者さんに接してみたり、技術や知識及びコミュニケーション力は長い経験を経て培われていくものだと感じました。そしてその土台になるのが今の学生期間だと思っています。

この1年間では、臨床実習で色々な経験をさせていただきながら自分が将来どのような職場でどのような働き方をしたいのか明らかにしたいと思っています。そして、学校生活の最終目標である国家試験に向けて日々コツコツ取り組んでいき、余裕をもって試験に臨みたいと思っています。

学生である期間も、学校行事も全てが貴重になる一年です。みんなで一丸となり、何事も助け合いながら、最後は全員笑顔で卒業式を迎えられるように頑張りたいと思います。



求人状況・就職状況

就職指導

いつでも学生を第一に考えた就職指導を実施しています!

求人票の見方や履歴書の書き方から、面接指導まで担当が十分時間をかけ、学生一人一人の希望を配慮した就職指導を親身になって行います。

また、在校生だけではなく、卒業生に対しての就職相談も行っております。

就職状況

(2019年3月卒業生実績)
就職希望者数 40名

卒業者数 40名(第49期生)

秋田県内	27名	秋田県外	13名
秋田市	17名	宮城県	5名
横手市	2名	福島県	1名
由利本荘市	3名	関東地区	7名
大仙市・仙北市	2名		
湯沢市・雄勝郡	1名		
男鹿市・南秋田郡	2名		

計40名全員
就職しております!

求人数

就職希望者を上回るほどの求人が毎年あります!

秋田県内	就職者数	求人件数	求人数	求人倍率
平成28年度	35名	82件	125名	3.6
平成29年度	35名	76件	117名	3.3
平成30年度	27名	81件	109名	4.0

秋田県外	就職者数	求人件数	求人数	求人倍率
平成28年度	7名	285件	584名	83.4
平成29年度	3名	339件	696名	232.0
平成30年度	13名	251件	564名	43.4



卒業生からのメッセージ

自分磨きと友だち

第24期 金森 陽子さん (秋田市保健所勤務)

親友が歯科医療専門学校への進学を決めたことをきっかけに、私も同じ道を選びました。何も知らずに進学し、一般開業医での勤務を経て、現在は行政で歯科保健に携わっています。主な仕事の内容は保健指導で、日々多くの人に歯・口腔の大切さを伝えたいという想いで頑張っています。働くことは楽しいことばかりではありませんが、それでも仕事を続けているのは、気持ちを話せる友だちと、時に味わえるやりがいや達成感があるからだと思っています。仕事の楽しさを知ると自分を高めたいという気持ちも強くなるので、結果的に自分磨きにもつながっているようにも感じています。日々向上していける機会を与え、支えてくれた学校や職場での経験と仲間感謝しています。

ライフワーク

第30期 工藤 未来子さん ((株)シントワイス代表 フリーランス)

歯科衛生士は本当にやりがいのある仕事です。

卒業して20年、現在は歯科衛生士の資格を生かし、フリーのトリートメント・コーディネーターとして、秋田県内外で活動させていただいています。が、歯科医院で勤務していた頃は、たくさん失敗をしました。そのことで泣くほど悩み、何度辞めようと思ったかわかりません。しかし、その度自分が成長するきっかけとなり、悩んだ数だけ患者様から「ありがとう」の言葉を頂けたことが私の原動力でした。そして、それらが貴重な経験の積み重ねとして現在につながっています。

働き方には、ライスワーク(食べるために仕事をする)、ライクワーク(好きな仕事)、ライフワーク(人生の使命と言えるほどの仕事)の3つがあるそうですが、歯科衛生士としての基礎を教えてくださいました学校の先生方、そして私に関わってくださった全ての方々のおかげで、私にとっての仕事は確実に「ライフワーク」となり、幸せと感謝を思う毎日です。本当にありがとうございました。

自分が主役になれる専門職

第45期 佐藤 芹香さん (山内歯科・矯正歯科勤務)

矯正専門医院に勤めてから4年が経ち、患者さん1人1人にあつた、むし歯や歯周病の予防プランを考え、保健指導などを日々行ってまいります。また、口腔筋機能療法の指導も行っており、歯科衛生士が主役になれる場面が多く、歯科医師の助手ではなく、独立した立派な専門職であることを日々実感しております。

困難もありますが、患者さんと関わる楽しさや患者さんからの温かいお言葉は、やりがいを感じる瞬間です。患者さんに寄り添い、サポートしていけるよう今後も歯科医療に携わっていきたいと思います。

学校見学会



見て、聞いて、体感しよう！歯科衛生士を体験してみませんか？

学校見学会のイベントは、生で学校の雰囲気を感じることでできるチャンスです。体験学習や在校生との懇談を交え学校の説明、案内、悩みや質問に答えます。お友達、保護者の方、高校1・2年生、社会人の方の参加も大歓迎です。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

学校見学会日程

- 1回目 **7/6** 土 9:50 ~ 12:30
申込締切(必着) 6月28日
- 2回目 **8/3** 土 9:50 ~ 12:30
申込締切(必着) 7月29日
- 3回目 **11/9** 土 10:00 ~ 11:30
申込締切(必着) 11月6日

※上記日程以外にも、随時学校見学は可能ですので、お問い合わせください。
※1回目と2回目は同じ内容となります。
※希望者多数の場合は、日程を相談させていただく事があります。(1回目・2回目)
※当日欠席・遅刻なさる場合や投函後に日程を変更したい場合は、お電話にてお知らせください。

持ち物 上履き・筆記用具をご持参ください。

参加申し込み方法 <電話でのお申込み>
☎018-865-4431 取扱時間 月～金曜日午前8時30分～午後5時 土曜日午前8時30分～正午
お名前、在学名(学年)、参加人数、連絡先をお知らせください。
<ハガキでのお申込み>
下のハガキに必要事項を明記の上、62円切手を貼って郵送ください。

交通案内 秋田駅より、秋田中央交通バスで約15分。
「県立体育館前」又は、「秋田市保健所・サンライフ秋田前」で下車。
○西口3番
・県立プール線 ・県庁市役所経由臨海営業所線 他
*県立体育館前で下車
○西口5番
・寺内経由土崎線 ・県庁経由将軍野線 他
*秋田市保健所・サンライフ秋田前で下車
◎学校の駐車場をご利用の場合は、駐車台数に限りがありますので事前にご連絡ください

学校見学会の主な内容

受付時間 9:20 ~ 9:45
※3回目のみ9:30 ~ 9:55

- 1 開会
- 2 学校説明
- 3 体験学習(1・2回目のみ)
- 4 校舎案内
- 5 在校生との懇談(1・2回目のみ)
- 6 質疑応答
- 7 閉会



申込みハガキ

■参加希望日に○印をお付けください。

開催日	参加
1回目 令和元年 7/6 土	<input type="checkbox"/>
2回目 令和元年 8/3 土	<input type="checkbox"/>
3回目 令和元年 11/9 土	<input type="checkbox"/>

※キリトリ線

下の「のりしろ」を貼り合わせる部分

フリガナ	年 齢	年
参加者氏名	立	高校
高校名	下	
職業・大学名 (既卒の方)	日中連絡の(自宅 とれるTEL:携帯	()
住所		

■同伴される方は、同伴者の人数をお書きください。

ご家族・親戚	名(続柄)	お友達	名
体験学習参加	有()名・無	駐車場の利用	有・無
本人以外体験学習希望者お名前	高校名(学年)・職業・大学名(既卒の方)		
フリガナ			
フリガナ			

のりしろ

(折り返し)

(折り返し)

募集要項



入試種別	推薦入試	一般入試	社会人入試
募集定員	30名程度	20名程度(社会人入試選考を含む)	若干名
修業年限	3年		
出願資格	次の要件をすべて満たしている女子とする。 (1) 令和2年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者で、学校長が推薦した者。 (2) 学業及び人物共に優秀であり、心身共に健康で歯科衛生士を希望する明確な動機・理由を有する者。 (3) 合格した場合、入学することを確約できる者。	次の要件のいずれかに該当する女子とする。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者、並びに令和2年3月卒業見込みの者。 (2) 上記と同等以上の学力を有すると認められた者。 (3) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む)。	次の要件をすべて満たしている女子とする。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者。 (2) 心身共に健康で歯科衛生士を希望する明確な動機・理由を有する者。 (3) 合格した場合、入学することを確約できる者。 (4) 社会人として就労経験のある者。
試験内容	小論文(600字)、面接	国語総合(現代文のみ)、コミュニケーション英語Ⅰ、面接	小論文(600字)、面接
出願期間	Ⅰ期:令和元年10月 1日(火) ~ 10月15日(火)必着 Ⅱ期:令和元年11月14日(木) ~ 12月 3日(火)必着	Ⅰ期:令和2年1月 6日(月) ~ 1月21日(火)必着 Ⅱ期:令和2年2月12日(水) ~ 2月19日(水)必着 Ⅲ期:令和2年3月 4日(水) ~ 3月11日(水)必着	Ⅰ期:令和元年10月 1日(火) ~ 10月15日(火)必着 Ⅱ期:令和2年 1月 6日(月) ~ 1月21日(火)必着
試験日	Ⅰ期:令和元年10月19日(土) Ⅱ期:令和元年12月 7日(土)	Ⅰ期:令和2年1月25日(土) Ⅱ期:令和2年2月22日(土) Ⅲ期:令和2年3月14日(土)	Ⅰ期:令和元年10月19日(土) Ⅱ期:令和2年 1月25日(土)
合格発表日	Ⅰ期:令和元年10月30日(水) Ⅱ期:令和元年12月10日(火)	Ⅰ期:令和2年2月 3日(月) Ⅱ期:令和2年2月26日(水) Ⅲ期:令和2年3月16日(月)	Ⅰ期:令和元年10月30日(水) Ⅱ期:令和2年 2月 3日(月)

募集要項の請求・入試に関する問い合わせ先

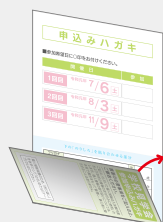
〒010-0941 秋田市川尻町字大川反170-102
秋田県歯科医師会事務局学校担当 ☎018-865-8020

✂ キリトリ線

学校見学会 参加申込みハガキ

裏面の必要事項をご記入の上、
ご郵送ください。

ご記入いただいた個人情報は入学案内書
および本校の情報の送付のみに使用いた
します。個人情報の取り扱いについては、
本校で責任をもって管理し、第三者に開
示することはありません。



個人情報保護のため、「折り返し」
を谷折にして必ず「のり」または
「テープ」でとめてください。

この部分に
62円切手を
お貼りください

秋田県歯科医療専門学校 行

010-0976

秋田市八橋南一丁目八番八号

✂ キリトリ線

年間学費

歯科衛生士科

	入学金	授業料	実習費	計
1学年納付金	250,000円	400,000円	200,000円	850,000円
2学年納付金	—	400,000円	200,000円	600,000円
3学年納付金	—	400,000円	200,000円	600,000円

※授業料・実習費は、各年度前期(4月)・後期(10月)の分納となります。

(1学年前期(入学時):550,000円、それ以降(1学年後期~):300,000円)

※この他に、3ヶ年分の教科書・教材費等約400,000円が見込まれます。

※本校独自に勉学奨励を目的に、学費の一部返納として奨励金支給制度があります。

奨学金・修学資金制度

秋田県歯科衛生士修学資金

秋田県より、学生へ修学資金を貸与する制度があります。

修学資金 月額 **36,000円** ※この制度は歯科衛生士として所定の期間秋田県内で働くことで返還が免除されます。ただし、採用枠が限られているため、入学後に説明会を開催し希望者を募ることになります。各学年1名(平成30年度)

独立行政法人日本学生支援機構第一種(無利子)

※以下の金額の中から選択することができます。

自宅 月額 **20,000円 / 30,000円 / 40,000円 /** /最高月額 **53,000円**

自宅外 月額 **20,000円 / 30,000円 / 40,000円 / 50,000円** /最高月額 **60,000円**

独立行政法人日本学生支援機構第二種(有利子)

貸与 月額2万円から12万円までの間で1万円単位で額を選択できます。

独立行政法人日本学生支援機構給付奨学金

※給付金額は以下のとおりです。

自宅 月額 **30,000円**

自宅外 月額 **40,000円**

※予約採用

予約採用決定者は、入学後に高校で手続きを行った際の書類が必要になりますので大切に保管しておいてください。

※第1種・第2種については、推薦基準に合致した適格者が貸与可能です。

※その他、以下の様な一時金制度もあります。

公益財団法人
秋田県育英会専修学校入学一時金(無利子)

※なお、この一時金は入学前の1~3月の間に貸与されます。

300,000円

※月額奨学金もあります。

一時金制度に関する問い合わせ先

公益財団法人 **秋田県育英会**

〒010-0951 秋田市山王四丁目1-2

秋田地方総合庁舎5階

TEL: (018) 860-3552 FAX: (018) 860-3555

本校では来年度からスタートする高等教育段階の教育費負担軽減新制度の支援措置対象となる専門学校の要件を満たす為、現在準備を進めております。



秋田県歯科医療専門学校 Akita Academy of Dental Care

〒010-0976 秋田市八橋南1丁目8番8号
TEL.018-865-4431 FAX.018-865-4432
HP URL <http://www.akita-da.or.jp/college/>